

学校再開！！笑顔戻る

若葉のやさしい緑が一雨ごとに濃さを増してきました。朝明中周辺の田んぼでも、植えられた苗が心なしか水面から背伸びして見えるように映ります。ゴールデンウィークも終わりましたが、まだまだ、世間は本来の日常生活には戻れません。

さて、臨時休校中は、各ご家庭におかれまして、お子さんの体調管理及び家庭学習へのご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

5月14日の国の専門家会議の分析等を受け、本市においても、順次、学校を再開することになりました。子どもたちの意欲を全教職員でしっかりと受け止め、充実した教育活動を進めてまいります。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに子どもたちに「学びの保障」をするため、今後の教育活動を以下のように進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。



1. 新型コロナウイルスの対策に関わって

学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を進めていきます。各ご家庭におかれましても、引き続き、毎朝の体調チェック（検温など）をお願いします。

■教室等での授業について

- 「密閉・密集・密接」が重ならないようにしていきます。あわせて、手洗い・うがいや咳エチケットなどの基本的な感染症対策についても続けていきます。
- 座席間に十分な距離及び適切な換気が行われている場合は、マスクの着用は必ずしも必要はないとされていますが、今後もマスク着用を含む、咳エチケットの指導は続けていきます。

■実技が伴う教科の指導について

- 体育や音楽などの実技が伴う教科においては、教科の特性上、身体接触や友達との関わり合いの場面が多くみられます。そのため、年間指導計画の入れ替え等を実施し、より感染症リスクの低い活動（個人で行える活動など）から始めたり、活動の場を工夫したりして感染症予防に努めます。
- 子どもたちが共用する教材等については、定期的に消毒を行います。また、使用後は手洗いを行います。

■給食（昼食）の指導について

- 給食（昼食）の際には、特に手洗いの徹底を図り、当面の間は、食べる際に席を向かい合わせにしないようにします。

■登下校の指導について

- 公共交通機関を利用しての通学とは異なり、徒歩及び自転車による通学については、登下校時の感染リスクは低いと言われています。しかし、登校後は必ず手洗い等を行ってから教室に入るようにすることによって、感染リスクを下げるようにします。（下校後も手洗い等を行うように、家庭での声かけをお願いします。）

2. 学びの保障に関わって

夏季休業日の短縮等の措置や行事の精選により授業時数を確保し、年間計画を再編成する中で、各学年の学習内容を本年度の終わりまでに指導します。

■1学期の評価について

- 1学期の評価につきましては、6・7月の指導に基づき、すべての教科等において適切に評価します。但し、1週間あたりの授業時数が少なく、適切な評価をするための時数が足らないと判断した場合には、2学期にまとめて評価する教科もあります。

■家庭学習の充実等について

- 家庭学習や夏季休業中の補習などを通して、学力の定着を図ります。
- 教科書に準拠した家庭学習システム「学んでE-net!」を活用し、授業とリンクさせた家庭学習の取り組みを進めます。また、ネット環境等がないご家庭にも、学校からプリントを配付したり、学校の休み時間等に使用する時間を設けたりしていきます。

3. 今後の学校行事について

今後の学校行事につきましては、実施の可否について市内全小中学校で統一するもの（修学旅行や運動会・体育祭など）と、各学校において判断するものがあります。

統一する行事につきましては、四日市市教育委員会から指示のあった段階で、各ご家庭にお知らせします。実施の際には、子どもたちの安全を最優先に考えながらも、子どもたちにとってより良い行事になるように工夫していきます。



4. 新型コロナウイルスに関わる差別や偏見等の防止について

子どもたちには、特別活動や道徳の時間等を使い、正しい知識に基づいた行動がとれるよう、指導を行います。こんなときだからこそ、思いやりにあふれ、互いに助け合える学級づくりをすすめ、誰もが安心して登校できるよう、学校全体で努めていきます。

※ 朝明中の行事や定期試験等の日程変更（予定）と各教科の評価の詳細については、本紙次号やホームページでお知らせします。